

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
15	身体障害者手帳に関する事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

本市は、身体障害者手帳に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを低減させるために十分な措置を行い、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

評価実施機関名

鉾田市長

公表日

令和5年12月12日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	身体障害者手帳に関する事務
②事務の概要	①身体障害者手帳の申請受付(新規・再交付・変更) ②身体障害者手帳申請書等の進達事務 ③交付された手帳情報の管理 ④手帳所持者への通知送付(交付・再認定時期等) ⑤県への手帳所持者数の報告 ⑥手帳の移管業務に必要な各種情報の照会
③システムの名称	総合福祉システム, 福祉総合CSシステム, 宛名管理システム, 中間サーバー
2. 特定個人情報ファイル名	
身体障害者手帳関係ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(番号法)第9条第1項別表第一 第11項 ・番号法別表第一の主務省令で定める事務を定める命令 第11条
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	[実施する] <選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	【情報提供の根拠】 ・番号法第19条第8号 別表第二(16, 27, 28, 31, 54, 55, 56-2, 57, 79, 106, 116の項) ・番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第12条, 第20条, 第21条, 第22条, 第28条, 第29条, 第30条, 第31条, 第42条, 第53条, 【情報照会の根拠】 なし
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	福祉事務所 社会福祉課
②所属長の役職名	社会福祉課長
6. 他の評価実施機関	
総務省	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	銚田市総務部総務課 茨城県銚田市銚田1444番地1 0291-33-2111
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	銚田市福祉事務所社会福祉課 茨城県銚田市銚田1444番地1 0291-33-2111

II しきい値判断項目

1. 対象人数		
評価対象の事務の対象人数は何人か	[1,000人以上1万人未満]	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和5年12月1日 時点	
2. 取扱者数		
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和5年12月1日 時点	
3. 重大事故		
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[基礎項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[特に力を入れている]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 []委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[特に力を入れている]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) []提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 [O]接続しない(入手) []接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 監査		
実施の有無	[O] 自己点検 [] 内部監査 [] 外部監査	
9. 従業者に対する教育・啓発		
従業者に対する教育・啓発	[特に力を入れて行っている]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない

変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
平成28年9月15日	5. 評価実施機関における担当部署 ②所属長	社会福祉課長 勢子 政義	社会福祉課長 金沢 寛	事後	
平成28年9月15日	3. 個人番号の利用 法令上の根拠	番号法第9条第1項 別表第一 第11項	・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(番号法)第9条第1項 別表第一 第11項 ・番号法別表第一の主務省令で定める事務を定める命令 第11条	事後	
平成28年9月15日	4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携 ②法令上の根拠	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(番号法)第19条第7号 別表第二(15, 27, 28, 54, 55, 56-2, 57, 79, 106, 116の項)	【情報提供の根拠】 ・番号法第19条第7号 別表第二(16, 27, 28, 31, 54, 55, 56-2, 57, 79, 106, 116の項) ・番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第12条, 第20条, 第21条, 第22条, 第28条, 第29条, 第30条, 第31条, 第42条, 第53条, 【情報照会の根拠】 なし	事後	
平成30年6月15日	5. 評価実施機関における担当部署 ②所属長	社会福祉課長 金沢 寛	社会福祉課長 菅谷 美祐	事後	
令和3年3月15日	6. 評価実施機関における担当部署 ②所属長	社会福祉課長 菅谷 美祐	社会福祉課長	事後	
令和3年3月15日	1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務 ③システムの名称	福祉総合システム, 宛名管理システム, 中間サーバー	総合福祉システム, 福祉総合CSシステム, 宛名管理システム, 中間サーバー	事後	
令和3年3月15日	IIしきい値判断項目 1. 対象人数	平成31年4月1日時点	令和3年3月1日時点	事後	
令和3年3月15日	IIしきい値判断項目 2. 取扱者数	平成31年4月1日時点	令和3年3月1日時点	事後	
令和3年9月1日	4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携 ②法令上の根拠	【情報提供の根拠】 ・番号法第19条第7号 別表第二(16, 27, 28, 31, 54, 55, 56-2, 57, 79, 106, 116の項) ・番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第12条, 第20条, 第21条, 第22条, 第28条, 第29条, 第30条, 第31条, 第42条, 第53条, 【情報照会の根拠】 なし	【情報提供の根拠】 ・番号法第19条第8号 別表第二(16, 27, 28, 31, 54, 55, 56-2, 57, 79, 106, 116の項) ・番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第12条, 第20条, 第21条, 第22条, 第28条, 第29条, 第30条, 第31条, 第42条, 第53条, 【情報照会の根拠】 なし	事前	
令和5年12月12日	IIしきい値判断項目 1. 対象人数	令和3年3月1日時点	令和5年12月1日時点	事後	
令和5年12月12日	IIしきい値判断項目 2. 取扱者数	令和3年3月1日時点	令和5年12月1日時点	事後	